

品格ある（ディーセント）社会に向けた 新しいセーフティネットを構想する — 『参加と連帯のセーフティネット』を語る

非正規労働者に代表されるワーキング・プア、長期失業者、ひとり親、学卒未就業者など、雇用や社会保障制度から漏れ落ちていく人々が増大している。日本のセーフティネットの不備と欠陥が明らかとなっているが、それを具体的にどのように立て直していくべきなのかの政策論議はそれほど深められていない。

連合総研・埋橋孝文編『参加と連帯のセーフティネット』ミネルヴァ書房 2010年、が新しい社会福祉・社会保障の総合的な構想を提言した。ディーセント・ワーク（品格ある労働）の実現を基軸に、最低賃金、雇用政策、社会保険、給付付き税額控除、就労支援手当、住宅補助制度、地域セーフティネット、生活保護改革など具体的に提案している。

シンポジウムでは連合総研研究会の主査であった埋橋氏と委員であった菅沼に提言の考え方と内容について語っていただくとともに、社会保障制度の実証分析と国際比較研究の第一人者である山田氏に提言の意義と問題点を指摘していただき、今後のセーフティネット再構築を展望する。

日時：2010年12月17日（金）18：30～21：00（開場18：20）

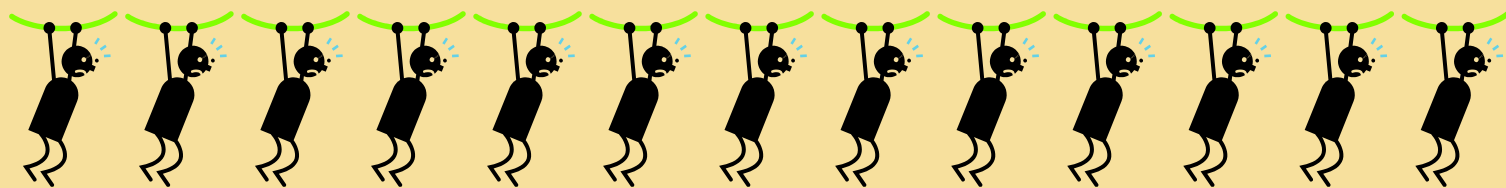
開場：立教大学池袋キャンパス 14号館 D501教室

対象：学生、教職員、一般

シンポジスト：埋橋 孝文 氏（同志社大学社会学部教授、同志社大学社会福祉教育・研究支援センター長）

山田 篤裕 氏（慶應義塾大学経済学部准教授）

菅沼 隆（立教大学経済学部教授、立教大学社会福祉研究所所長）



【お問い合わせ先】

〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1

Tel : 03-3985-2663 Fax : 03-3985-0279

E-mail : r-fukushi@grp.rikkyo.ne.jp

URL : <http://www.rikkyo.ac.jp/research/laboratory/ISW/index.html>

《シンポジスト略歴》

埋橋 孝文氏

同志社大学社会学部教授、同志社大学社会福祉教育・研究支援センター長。連合総合生活開発研究所「参加保障・社会連帯型の新しい社会政策・雇用政策の大綱に関する研究委員会」主査。

著作：『現代福祉国家の国際比較—日本モデルの位置づけと展望』日本評論社、1997年（日本労働ペンクラブ賞受賞）

『比較の中の福祉国家』（編著）ミネルヴァ書房、2003年

『ワークフェア—排除から包摂へ？』（編著）法律文化社、2007年

『東アジアの社会保障—日本・韓国・台湾の現状と課題』（共編著）ナカニシヤ出版、2009年

『新しい福祉サービスの展開と人材育成』（共編著）法律文化社、2010年。 他多数

山田 篤裕氏

慶應義塾大学経済学部准教授（元国立・社会保障人口問題研究所研究員、前 OECD（経済協力開発機構）社会政策課エコノミスト）

著作：『高齢者就業の経済学』（共著：清家篤）日本経済新聞社、2004年（第48回日経経済図書文化賞受賞）

「介護保険の利用実態と介護サービスの公平性に関する研究」（共著）『医療経済研究』第19巻2号、2007年

（第4回医療経済研究年間優秀賞）

『希望の社会保障改革（お年寄りに安心を・若者に仕事を・子どもに未来を）』（共著）、旬報社、2009年。 他多数

菅沼 隆

立教大学社会福祉研究所所長、経済学部教授。2003～4年デンマーク・ロスキレ大学客員研究員。

著作：『被占領期社会福祉分析』ミネルヴァ書房、2005年（社会政策学会奨励賞、損保ジャパン記念財団賞、社会事業文献賞受賞）

「デンマークの職業訓練システム」『週刊社会保障』2009年8月3日号。

「環境福祉国家に挑戦するデンマーク」『週刊エコノミスト』2009年11月24日号。

ニコラス・バー『福祉の経済学』（監訳）光生館、2007年。

『日本社会保障基本文献集』全30巻、（監修・解説）日本図書センター、2006～2008年。 他多数。

参考図書 『参加と連帯のセーフティネット—人間らしい品格ある社会への提言』

序章 「参加保障・社会連帯型」社会政策を求めて（埋橋 孝文）

第Ⅰ部 第1層（雇用・最低賃金の保障）と第2層（社会保険の適用拡大）のセーフティネット

第1章 セーフティネットとしての最低賃金（吉村 臨兵）

第2章 雇用政策の再構築に向けて（禹 宗杭）

第3章 参加保障型社会保険の提案（菅沼 隆）

第4章 参加保障型雇用保険の構想（菅沼 隆）

第5章 国民年金の再構築（斉藤 立滋）

第Ⅱ部 第3層（税額控除、社会手当・社会サービス）と第4層（生活保護）のセーフティネット

第6章 3層のセーフティネットから4層のセーフティネットへ（埋橋 孝文）

第7章 「求職者就労支援制度」の創設（山脇 義光）

第8章 医療費軽減制度（阿部 彩）

第9章 「住宅セーフティネット」の拡充（室田 信一）

第10章 ワーキング・プア対策としての給付つき税額控除（阿部 彩）

第11章 地域における「参加」の入口

第12章 所得保障としての生活保護と社会福祉としての生活保護（宮寺 由佳）

終章 ディーセントな社会への展望—提言の総括（埋橋 孝文／麻生 裕子）